

## 令和3年度 武蔵野市立千川小学校 理解教育について

本校では、理解教育授業を通じて、「自他の違いを認め合い、支え合う児童」「自己理解、他者理解、障害理解を深め、共生社会の実現を目指す児童」の育成に努めています。

### 【第5学年の理解教育授業について】

#### (1) 授業の内容

テーマ：「一人一人違った存在であることを知ろう」

ねらい：クラスの友達の長所やもち味を確認し、それぞれ個性が違うことに気づき、「自分はクラスの一員である。」ことを実感させる。

#### (2) 授業を振り返って

##### 児童の感想

- ・自分では気付けない自分のよさについて知ることができました。
- ・友達のよさを考えるのが楽しかったです。
- ・友達によさを見付けてもらって、新しい自分に気付きました。
- ・自分にも良いところがあるのだと知ることができてうれしかったです。
- ・どんな授業になるのか分からなかったけれど、このような授業ならまたやりたいです。
- ・みんな個性が違うことが分かりました。



あさがお教室の先生と一緒に授業を進めています。



見付けた友達のよさを発表して、クラスで共有しました。



クラスの友達のよさを考えて書き込んでいます。

元気な人	元気な人	元気な人	がんばる人
笑っている人	話を聞いてくれる人	ひかえめな人	好奇心旺盛な人
感情が豊かな人	ストレスをためない人	器用な人	運動が得意な人
頭がいい人	行動力がある人	物事を慎重にする人	
能力が高い人	自然体の人	ていねいな人	

「たよりになる人」「魅力的な人」「感情が豊かな人」「物事を慎重にすすめる人」などの項目があります。